

パブリック・コメント意見整理表

参考2

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
1	2019年の主な出来事において、「岩槻人形博物館を開館」を「岩槻人形博物館&にぎわい交流館いわつき開館」とするべきではないか。	1	1	2	13	◎	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	都市戦略本部
2	「地域での支え合い、家族の支え合いにより…」は独居老人には冷たい言葉であるため、「障害の有無や国籍の違い等にかかわらず、誰もが安全・安心に暮らすことができる、互いに支え合う市民主体の都市を目指します。」の方がよい。	1	1	3	14	◎	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	都市戦略本部
3	「障害、性別、外国籍を理由とする差別」という記載について、「性別」だけでは弱いと、性的指向も加えるべき。また、国籍は「日本」であっても、人種、民族的には多様化していることや帰化者への差別も考えられることから単に外国籍だけでは不十分と考えるため、「障害、性別及び性的指向、外国籍や人種、民族を理由とする差別」とするべき。	3	1	2	106	◎	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	市民局
4	第3部第6章「福祉」には、政策にも施策にも色々な「社会」が出てきて、一般の市民にはどれも分かりにくい。 特に第1節では、「地域共生社会」、「生涯現役社会」、「自分らしく暮らすことができる社会」と、何を指そうとしているのか分かりにくい感じがするので、言葉の整理をするべき。	3	6	1	132	◎	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	保健福祉局
5	第3部第6章第1節の「誰もが安心して長生きして暮らせる地域共生社会の実現」という標題は、「～して～して」という表現に違和感があるので、直した方がよいのではないかと。 例えば、「誰もが安心して長生きできる地域共生社会の実現」とすれば、シンプルで、よりわかりやすくなると思うので再考してもらいたい。	3	6	1	132	◎	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	保健福祉局
6	総合振興計画基本計画（素案）134ページの「第2節 誰もが自分らしく暮らせる地域共生社会の実現」の冒頭「現状と課題」には、以下のとおり「見えない障害（発達障害、高次脳機能障害等）」について追記して、ノーマライゼーション条例の実効性を確保する必要がある。 ▶本市では、人口が増加している中、障害者の数も増加傾向にあります。平成30（2018）年度末における身体障害者手帳所持者数は33,404人で、障害者手帳所持者全体の約63%を占めています。また、精神障害者保健福祉手帳所持者数は11,756人と、前年度末に比べて796人、約7%増加していますが、「 <u>見えない障害（発達障害、高次脳機能障害等）の当事者は自身が障害者とは気付かず手帳を取得していないことは少なくありません。</u> 」 ▶障害に対する差別や偏見を無くし、障害のある人が不当な制約を受けることがないように、また、「 <u>見えない障害（発達障害、高次脳機能障害等）の当事者に気付いてあげること等、障害に対する正しい理解を促進するとともに、「誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例（通称：ノーマライゼーション条例）」の理念の普及啓発を推進することが必要となります。</u> 」	3	6	2	134	◎	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	保健福祉局 子ども未来局
7	総合振興計画基本計画（素案）139ページの「第1節 子ども・子育てを支える都市の実現」の冒頭「現状と課題」には、以下のとおり「見えない障害（発達障害、高次脳機能障害等）」について追記して、ノーマライゼーション条例の実効性を確保する必要がある。 ▶発達障害の社会的認知の広がりにより、全国的に支援を必要とする子どもや保護者は増加していますが、「 <u>発達障害や小児高次脳機能障害等の「見えない障害」は気付いてもらうことができず、適切な医療を受けることができない場合は少なくありません。障害のある子ども、また「障害のある子ども」と気付いてあげること、子どもの健やかな育ちを促すとともに、保護者が抱える不安感を軽減するよう、環境の整備を図る必要があります。</u> 」	3	7	1	139	◎	御指摘を踏まえて、意見No. 59と併せて第3部第6章第2節を修正することで御指摘の考え方を取り入れてまいります。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	保健福祉局 子ども未来局
8	桜区の特性を以下追加修正する。 ・「鴻沼川」、「鴨川」を追加する。	4	-	桜区	193	◎	鴻沼川、鴨川については、区マップとも整合をはかるため、特性に追記いたします。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	桜区
9	桜区の特性等を以下追加修正する。 ・「鴻沼川」、「鴨川」を追加する。 ・東西道路交差部の渋滞発生、既存の幹線道路に歩道が無いことについて、安全性の確保及び防災等にも強い道路整備について追加する。 ・昨年の台風被害での内水対策について、市民と協働で組織体制を敷くこと等を追加する。 ・中浦和駅の駅名を地図上に記入する。 ・中浦和駅北口周辺について、駅利用者が多いにもかかわらず、まちづくりが遅れているが、地域特性を生かし、都市機能の充実をはかる。	4	-	桜区	194	◎	鴻沼川、鴨川については、区マップとも整合をはかるため、特性に追記いたします。 道路の渋滞発生等に対する安全で利便性の高い交通環境の向上、市民と行政の協働による風水害対策等については、重要な視点であり、本計画の第4部「各区の特性と将来像」の「桜区」に考え方を記載しております。 区マップについては、区内にある施設の名称のみ表示しております。 中浦和駅を含めた地域生活拠点については、本計画の第1部第3章「将来都市構造」において、各種機能の集積の促進等を記載しております。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたしません。	都市局 建設局 桜区

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
10	共有の対象が文脈から明確にならないので、「市民と本市の共有感を…」とあるのを「市民と本市の課題の共有感」か、「市民と本市の市民ニーズの共有感」にしたほうがよい。	5	2	1	221	◎	御指摘を踏まえて、素案を修正いたします。	御指摘を踏まえて、素案を修正いたします。	市長公室
11	「教育・文化・スポーツの…」の文章の書きだしを一字下げ。	1	1	2	10	○	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部
12	「東日本全体」の範囲はどこか。 「対流」、「連携・融合」とはどういう意味か。 「選ばれる都市」について、さいたま市はすでに日本全国や外国からも選ばれていると思うので、将来も全国や海外から魅力のある都市としての役割を果たしていくようになるのではないかと。	1	1	3	15	○	本計画における東日本全体とは、第1部第1章第3節「将来都市像」等に記載しているとおり、「北関東地方、東北地方、上信越・北陸地方及び北海道」を指しています。 「対流」「連携・融合」の意味は、広域的に見た本市の位置付け等を説明するものとして、国が策定した「国土形成計画」等で定められていますが、本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部
13	さいたま市には空港が無く、羽田・成田空港まで電車や自家用車で往來するのは大変である。また、大きくて広い空港であるため、搭乗まで一苦労、二苦労がある。 「東日本連携」の取組として、新幹線で移動できる仙台市、新潟市と連携した仙台空港や新潟空港の発着便利策について、具体的な内容を記載できないか。これはさいたま市のMICEにも大きく生かされると考える。	1	3	1	31	○	御指摘の点は、重要な視点であると考えており、本計画の第1部第3章「将来都市構造」等に、様々な交通機能を生かした「東日本の対流拠点」の考え方を示していますが、本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市経営戦略部 経済局
14	SDGsを意識した施策の推進について、「ゴール」という言葉は判りにくい。「可視化」、「最適化」という言葉も一般的ではないので改めるべき。	2	2	4	78	○	御指摘の「ゴール」や「可視化」、「最適化」といった表現については、国の定める「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」に定められた表記であることから、引き続き用いることとしますが、本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部
15	新しく市民になってまだ地域を知らない方にとっては、見沼田圃がほかの自然と何が違うのか分からないので、「見沼田圃の～」を「～等の希少価値のある見沼田圃」として例示を掲げる。	2	3	重点1	88	○	御指摘の「見沼田圃の魅力」については、第2部第1章第2節「さいたま市の魅力」に根拠を明記しております。 本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市局
16	子どもの教育の観点からも、「健幸」という造語ではなく、「健康」という正しい日本語を使用すべきである。	2	3	重点1	89	○	重点戦略1戦略2においては、身体面の健康だけではなく、心豊かな生活を送ることも重視しているため、「健幸」という用語を用いています。 本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部
17	「～我が国においてトップクラスの教育～」とあるが、どんなことがトップクラスなのか。水準なのか方法論なのか。謙虚な表現の方がよい。	3	4	1	123	○	御指摘の「トップクラスの教育」については、第2部第1章第2節「さいたま市の魅力」に根拠を明記しています。 本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	教育委員会
18	概要版だけをみても理解できるように、以下の語句を説明してほしい。 ・スーパーメガリージョン ・サステイナブル ・MICE ・ICT	全般	-	-	-	○	市民や事業者等、地域で活動する多様な主体に対して示す計画として、分かりやすい表記とすることは重要であると考えます。 本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部
19	カタカナやアルファベットの語句には注釈をつけた方がよい。	全般	-	-	-	○	市民や事業者等、地域で活動する多様な主体に対して示す計画として、分かりやすい表記とすることは重要であると考えます。 本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部
20	沢山のカタカナ言葉や専門用語があるため、調べてみないとわからないということにならないよう、巻末にアイウエオ順に検索を設けて用語の解説を付けたほうがよい。	全般	-	-	-	○	計画中の用字・用語等については、本市の公文例規程及び国の訓令等に則った表記とするとともに、本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部
21	大仰な表現や硬い言葉、話し言葉のような無理のある表現が散見される。市民の立場で読みやすいように記載したほうがよい。	全般	-	-	-	○	計画上の文章表現については、総合振興計画審議会等での議論を経て、現在の表記としていますが、本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部
22	基本計画（素案）の中で略称文字（例：IT→Information Technologyの略）の意味が書かれているのは大変素晴らしいことであると思うので、「全て」について同様の整理をお願いしたい。 （NPO MaaS ICT Park-PFI CSR MICE などは無し）	全般	-	-	-	○	市民や事業者等、地域で活動する多様な主体に対して示す計画として、分かりやすい表記とすることは重要であると考えています。 本計画の冊子化に当たっては、分かりにくい語には用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	御指摘を参考に計画を作成してまいります。	都市戦略本部

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
23	「誰もが住んでよかった、住み続けたいと思う都市を目指して」について、スーパー・メガリージョンとつなげる必要はなく、さいたま市の豊かな緑や利便性、安全性をより推し進めていく方がいいと思う。	1	1	2	11	×	御指摘の「豊かな緑や利便性、安全性をより推し進めていく」ことは、重要な視点であると考えており、本計画の目指すべき将来都市像として「上質な生活都市」を位置付け、都会的な快適さと豊かな自然がもたらすゆとりを同時に楽しむ都市づくりを推進することとしております。 一方で、国が定める国土形成計画である「首都圏広域地方計画」においては、「スーパー・メガリージョン」の効果を東日本全体に波及させていくための「東日本地方創生回廊」を構想しており、本市はその中で東日本の対流促進の中心としての役割が期待されていることから、「東日本の中枢都市」も併せて将来都市像としております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
24	上質な生活都市を目指し、経済循環や地域社会がよりよくなるよう、市民が地域の良さを知ることや、地域資源の活用、市民参加しやすい環境整備に注力してほしい。	1	1	3	14	×	御指摘の「市民が市内の地域の良さを認識し体験し参加しやすくすること」については、今後の本市の都市づくりを進める上で重要な視点であると考えており、本計画の第1部第1章第4節「都市づくりの基本理念」に、「市民主体の都市づくり」を位置付けています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
25	将来都市像の「上質な生活都市」にある「～ができる市民主体の都市を～」とあるのは、「市民のための都市づくりを～」とすべき。	1	1	3	14	×	御指摘の「市民主体」については、単に市民ニーズを捉えるだけでなく、市民が中心となって都市づくりを進める「住民自治」の理念を表すため、「市民主体」という表記を用いています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
26	素案には、歴史文化的な言葉、地域の哲学などの「マチの個性」が一切入っておらず、コロナ禍、台風災害の教訓も入っていない。 「上質な生活都市」という表現について「快適さとゆとりを同時に楽しみながら健康と安心して暮らしていけるライフスタイル」と説明されているが、なぜそれで「自らが暮らすまちに誇り」を感じることができるのか市民として全く理解ができない。 全国的にも、住んでるマチに誇りを持ってると言われている街は、災害、課題がある中で自らの「マチの個性」を育み、自治に参加し、努力して作ってきたマチであり、自治体に任せてきた街に誇りや感謝、幸せの実感はなく見えてこない。 市民の未来のために、最大限にお考えをいただき、勇気を持って再考いただきたい。	1	1	3	14	×	御指摘の「上質な生活都市」については、合併以来本市がはぐくみ築いてきた自然資源や地域資源、都市機能を生かし、生活都市としての魅力を更に高めていくことで、「住みやすい」、「住み続けたい」と感じていただける都市を目指す意味を含めて、総合振興計画審議会等での議論を踏まえて、将来都市像として設定したものです。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
27	総合振興計画では、公民連携をと書いているのに、上質な生活都市の部分にそこが一切書かれていないことに自治体主導が前提なのかと不思議と不安を感じている。 今までのような一方的な役所にお任せ民主主義ではなく、市民が主体の参加型民主主義を支えていく姿勢を持った自治体運営が必須と考える。	1	1	3	14	×	御指摘の「公民連携」については、今後の行政運営の手法として極めて重要な視点であると考えており、本計画の第5部第1章「市民協働・公民連携」に特出した位置付けを行っております。 「上質な生活都市」は、21世紀半ば（おおむね令和32（2050）年頃）を見据えて本市が目指すべき将来都市像を示しています。 「市民が主体の参加型民主主義を支えていく姿勢」に関する御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
28	温暖化、食料・水・エネルギー不足等に加え、新型コロナウイルス等パンデミックにより、人類社会は持続危機に直面している一方で、IT・通信・輸送技術の革新が進み、働き方や生活様式が一変することが確実である。 各種の困難を克服し技術革新に適応して明るい希望ある市民生活を実現するため、将来都市像を「強靱な災害耐性を備え世界と直結した上質な生活都市」とし、以下のような姿を見据えて計画に取り込むことを提案する。 2050年に想定される姿 IT社会、テレワーク浸透、車両運転自動化、EV車、空飛ぶタクシー、ドローン宅配、等 2050年までに想定される災厄： 洪水、地震、台風、疫病パンデミック、等 計画必須項目： ゾーン区分け、緊急時体制、流域治水、自給・備蓄（食料、電力）、IT化、脱炭素、安全監視、等	1	1	3	14	×	御指摘の「上質な生活都市」については、合併以来本市がはぐくみ築いてきた自然資源や地域資源、都市機能を生かし、生活都市としての魅力を更に高めていくことで、「住みやすい」、「住み続けたい」と感じていただける都市を目指す意味を含めて、総合振興計画審議会等での議論を踏まえて、将来都市像として設定したものです。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
29	<p>2つの将来都市像は相反する概念で「二兎を追う者は一兎をも得ず」になる危険性が高い。そもそも、東日本の中枢都市を求める法的な根拠はなく、東日本の中枢都市という概念を目標とするのは適切ではない。</p> <p>さいたま市が将来的に目指すべきは埼玉県都、政令指定都市として、平常時及び非常時においてもその機能、役割をきちんと果たすことにおいて、国内でも先進的な位置を占めることだと考える。それを象徴的な概念で表現するとすれば「強靱な災害耐性を備え世界と直結した上質な生活都市」ということではないか。以上を踏まえて、2050年のさいたま市の具体的な都市像を以下のとおり提案する。</p> <p>1. 脱炭素（カーボンフリー）社会の実現 2. 社会的弱者（高齢者、幼児・学童、病弱者、等）への支援充実 3. ゆとり、活性、安全な市民生活実現（職住近接、過密抑制、伝統芸能等の維持、個人情報保護もとの環境安全監視、等） 4. 災害危険ゾーンと人の活動・住居ゾーンの分離による災害時の安全性確保 5. 自然災害や万一のミサイル攻撃等への備え 6. 都市内移動手段の確保（EV自動運転バス、電動バイク等） 7. 都市内通過車両の削減</p>	1	1	3	14	×	国が定める国土形成計画である「首都圏広域地方計画」において「大宮」が「東日本の対流拠点」に位置付けられたことを契機に、本市の「地理的優位性」を最大限に生かして対流拠点機能の集積強化を図り、東日本全体の活性化を牽引していくため、本計画では「東日本の中枢都市」という将来都市像を定めました。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
30	<p>東京以北在住者には、東日本の中枢都市と言えば「仙台」を思い浮かべる人が多いため、「中継都市」の方がよい。</p>	1	1	3	15	×	国が定める国土形成計画である「首都圏広域地方計画」において「大宮」が「東日本の対流拠点」に位置付けられたことを契機に、本市の「地理的優位性」を最大限に生かして対流拠点機能の集積強化を図り、東日本全体の活性化を牽引していくため、本計画では「東日本の中枢都市」という将来都市像を定めました。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
31	<p>将来都市像の「東日本の中枢都市」にある「～市民や企業から選ばれ～」を「～市民や企業から期待され」とすべき。</p>	1	1	3	15	×	本市が将来の人口減少を見据えて持続可能な都市づくりを進めるためには、市民や企業から期待されるだけでなく、住み続けたい居住地や企業の立地として選ばれていくことが重要であると考えております。そのため、御指摘の部分については、「期待され」に留まらず「選ばれ」との表現を取り入れています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
32	<p>将来都市像の「東日本の中枢都市」にある「～対流を生み出し」を「～対流を促し」とすべき。より積極的なニュアンスだが、実行するのは市民である。</p>	1	1	3	15	×	国が定める国土形成計画である「首都圏広域地方計画」において、本市は東日本からの多種多様なヒト、モノが実際に集結して交流を創出する対流拠点としての役割を期待されています。そのため、御指摘の部分については、「促す」に留まらず「生み出す」ことを明記しています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
33	<p>将来都市像の「東日本の中枢都市」にある「首都圏での」は削除してもよいのではないかと。特別なことがあるのか。</p>	1	1	3	15	×	国が定める国土形成計画である「首都圏広域地方計画」において、本市が首都圏における災害時のバックアップ拠点として、「さいたま新都心」付近をTEECORCE（国土交通省緊急災害対策派遣隊）の進出拠点に位置付ける」とされました。そのため、御指摘の部分については、「首都圏での」という表記により国土形成計画上の本市の役割を明確化しています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
34	<p>スローガンとして掲げる「将来都市像」であれば、開発や人を集中させることを意識させる「東日本の中枢都市」よりSDGsやSociety5.0を意識したスローガンのほうが世の中（時代）の方向として合っていると考えるので、「東日本中枢都市」は「誰一人取り残さない都市（循環型都市作り）」に修正すべきだと考える。</p>	1	1	3	15	×	国が定める国土形成計画である「首都圏広域地方計画」において「大宮」が「東日本の対流拠点」に位置付けられたことを契機に、本市の「地理的優位性」を最大限に生かして対流拠点機能の集積強化を図り、東日本全体の活性化を牽引していくため、本計画では「東日本の中枢都市」という将来都市像を定めました。御指摘の「SDGsやSociety5.0を意識したスローガン」については、重要な視点であると考えておりますので、第2部第3章「重点戦略」に考え方を含めています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
35	<p>都市づくりの基本理念「持続的活力都市の形成」に防災都市づくりの観点欠如している。</p>	1	1	4	16	×	「新市建設計画」に対する御意見と推察いたしますが、都市づくりを進める上では「防災・消防」は重要であると認識しており、本計画においては、第3部「各分野の政策と施策」の第10章「防災・消防」として位置付けしております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
36	<p>「市民と行政の協働」という表現は、「市民主体の都市づくり」に改めるべき。都市づくりは市役所の中だけではできない。市民生活に必要な施策が適切に実行できる小さな行政を期待している。</p>	1	1	4	16	×	将来都市像の実現に当たっては、市民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し協働していくことが重要であると考えており、基本理念にも「連携と協働を通じて市民主体の都市づくりを進めます」と記載しております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
37	<p>「協働での都市づくり」で行政の役割と責任を不明確にするのではなく、市民の意見を聞きながら行政主導での都市づくりを進め、行政の役割と責任を明確にする必要があると考える。</p>	1	1	4	16	×	将来都市像の実現に当たっては、市民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し協働していくことが重要であると考えており、基本理念にも「連携と協働を通じて市民主体の都市づくりを進めます」と記載しております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
38	<p>基本理念にはさいたま市特有のものが乏しく、全国どこの市にも当てはまる一般論が多く述べられている。さいたま市にふさわしい具体的な基本理念を抽出してそれに向かって進むということが重要と考える。そこで、2050年の本市の姿を描きながら、それに至るまでに対応するべき都市づくりの基本理念を以下のように変更することを提案する。</p> <p>1. 国家間の対立・軋轢・緊張増加（例：米中間経済戦争） 2. 新型コロナウイルス等パンデミックがもたらす社会構造の変化への対応 3. 地球温暖化、自然災害の頻発 4. エネルギーセキュリティ 5. 高齢化の進行 6. 交通・通信の変革 7. 経済格差進行 8. 食料不足 9. 首都圏、東日本地域に非常事態発生</p>	1	1	4	16	×	<p>都市づくりの基本理念については、これまで本市がはぐくみ築いてきた魅力や資源を生かし、今後直面する課題を克服していくために、本市とともに都市づくりを進める市民、市民活動団体、事業者、大学等の多様な主体と本市とが共有すべき計画推進上の基本的な考え方として、21世紀半ば（おおむね令和32（2050）年頃）を見据えて「市民と行政の協働」、「人と自然の尊重」、「未来への希望と責任」を掲げています。</p>	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
39	<p>さいたま市として「東京都市圏のさらなる一極集中、結果として少子化促進となる現実、単身世帯の増加」をどうとらえているのか。 今後もパンデミックは発生すると考えられるため、首都圏の過密・働き方改革等による人口分散化が進むのではないかと。その上で10年後を目標とする本計画における人口推計の基本的な考え方を示すべき。</p>	1	2	2	25	×	<p>御指摘の「少子化の進行、単身世帯の増加」への対応については、重要な視点であると考えており、第2部第3章「重点戦略」の地方創生に関する本市の考え方に含まれております。 また、御指摘の「首都圏の過密・働き方改革等による人口分散化が進むことを踏まえた人口推計」については、大きな変化があった際に計画の内容を柔軟に見直していくべきだと考えています。</p>	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
40	<p>現状の介護・医療状況で推移すれば、高齢者の「住みやすい・住み続けたい」は減少すると考えられる。今後増加する高齢者介護・医療体制（ハード面・ソフト面）を数値目標（例えばベッド数・介護施設の数等）で記載することは出来ないか。</p>	1	2	2	26	×	<p>計画の推進に当たっては、施策ごとに有効な評価が行えるよう検討の上、必要に応じて客観的・定量的な指標等と組み合わせるなどの工夫により適切な設定をまいります。 個別具体的な指標への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。</p>	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 保健福祉局
41	<p>今回の「総合振興計画を実施」するためには「必要費用の捻出」が大きな課題と思われ、計画の概算費用を組入れた「歳入・歳出」の（計画期間中の）費用の計画策定時の見える化が必要ではないか。</p>	1	2	3	27	×	<p>御指摘の「計画期間中の費用の計画策定時の見える化」については、重要な視点であると考えており、本計画策定の基本的な視点において「事業評価や予算と連動した計画」を位置付けています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。</p>	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
42	<p>本節では医療や介護等の社会保障費についても言及されているが、その費用の大部分は特別会計から支出されている。 一般会計だけでなく、特別会計と企業会計にも言及し、本市財政の規模（約1兆円）や使途を明示すべき。</p>	1	2	3	27	×	<p>御指摘の「特別会計と企業会計にも言及すべき」については、重要な視点であると考えておりますが、本節では一般会計上の財政の硬化化に着目した記述となっております。社会保障費についても一般会計上の扶助費を中心に記述することとしております。</p>	素案のとおりといたします。	財政局
43	<p>将来都市構造の基本的考え方及び将来都市構造を構成する要素は以下となる。 ・住居・公共サービス・商業・工業ゾーンと河川流域・低地農業振興地域ゾーンを明確に区分する。 ・市内の移動は公共設備または電動バイク等によるものとし、幹線道路のインターチェンジ等までのアクセスにおいてのみ個人車両を利用することを原則とする。 ・高速道、首都高速道路、幹線道路（国道17号線、16号線、等）はトンネルまたは高架として市街域と隔離する。 ・テレワークが常態化するので、大規模オフィスビル等が集積する副都心は新たに設置することはせず（とりわけ、地盤が軟弱な浦和美園地区の副都心化は適さない）、既存の都心周辺地区においても、将来的には建物の配置にも空間を十分に確保し、低層建築を主体としたゆとりある都心とすることを旨とする。 ・強固な安全性と非常時の強靱な耐性を保持しつつ、開放的でゆったりとした住居区間、商業空間、工場空間、農業空間を確保し、クリーン・のどかで緑豊かな環境のもと、労働や子育てに専念できるさいたま市を実現する。</p>	1	3	1	31	×	<p>将来都市構造については、総合振興計画審議会等での議論を経て、本市のまちづくりの現状と課題を踏まえ、都市機能の集積や豊かな自然環境との共生などによる「水と緑に囲まれたコンパクト+ネットワーク型の都市構造」としてまいります。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。</p>	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 都市局
44	<p>将来都市構造で「東日本の中核都市を目指す」とあるが、新幹線が東京発着である以上、「大宮」の位置付けはスーパー・メガリジョン下でも変わらない。 大宮駅及び周辺の再開発や「TEC-FORCE」の拠点と位置付けられたことをもって「東日本の中核都市」を目標にするというのは無理があるのではないか。</p>	1	3	1	32	×	<p>国が定める国土形成計画である「首都圏広域地方計画」において「大宮」が「東日本の対流拠点」に位置付けられたことを契機に、本市の「地理的優位性」を最大限に生かして対流拠点機能の集積強化を図り、東日本全体の活性化を牽引していくため、本計画では「東日本の中核都市」という将来都市像を定めました。</p>	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
45	<p>都心・副都心の位置付けは分かるが、それらを効率的に接続（ネットワーク化）し、めぐる街・誰一人取り残さない都市（循環型都市）につなげる構想について、（接続部分の新設の場合）投資効果の十分なチェック（費用対効果）が必要である。</p>	1	3	2	33	×	<p>御指摘の「費用対効果」の検証については重要な視点であると考えており、本計画の第5部第2章「高品質経営市役所」に施策を位置付けています。</p>	素案のとおりといたします。	都市戦略本部

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
46	大宮駅周辺地区については、東日本の玄関口としてスーパーメカグリーションを支える対流拠点にふさわしい品格と風格ある街並みにしてほしい。また、多くの人が集まることから文化機能も必要だと思う。 新都心地区については、今後、市役所本庁舎の移転も予定されていることからそれを考慮した街づくりをしてほしい。 副都心においては、日進、宮原地区は、武蔵浦和や浦和美園地区に比べ投資も少なく開発も遅れている。そのため、狭い道や途中で行き止まりになっている道路もあるのでは是非とも改善してほしい。 氷川参道や大宮公園ももっと観光資源として生かしてほしい。	1	3	2	33	×	御指摘の「大宮駅周辺地区における文化機能」については、重要な視点であると考えていますが、本計画の第1部第3章「将来都市構造」においては、象徴的な機能を代表として記載しており、さいたま新都心周辺地区とも一体的となった機能集積による都心の形成を進めていきます。 本庁舎整備につきましては、あくまで検討段階であり、何らかの決定があったわけではないため、記述しないこととしています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 都市局
47	「埼玉スタジアム2002」を「埼玉スタジアム2002」に修正する。 また、将来都市構造のイメージ図で示されている東西連携軸のうち、日進・宮原地区と岩槻駅周辺地区とを結ぶ軸の形成に向けた具体的な計画があるのであれば、「第3部第9章 都市インフラ」にて説明が必要。東西方向の移動が不便とされる本県において、両地区を結ぶ軸の形成は望ましいものの、既に様々な構造物が密集しているため極めて困難に思える。	1	3	2	36	×	「埼玉スタジアム2002」が正式名称となっており、本計画でもその表記を採用しております。 東西連携軸等の都市軸については、既存の鉄道、道路も含めて記載しております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 都市局 建設局
48	さいたま市の都市内の商業、学習、子育て等の諸機能は備わっているものの分散配置され、人が憩えるところも分散している。今後の都市づくりにあたって、都心、副都心以外の地域においては、地域特性を生かし、必要な都市機能をできるだけ、集中、集約、複合化した整備を目指し、交通の利便性の高い「駅周辺の地域生活拠点」の重点化を基本とすることを記載すべき。また地域生活拠点に相応しい都市基盤を目指して、地域と協働した取り組みを進めることを記載すべき。	1	3	2	37	×	御指摘の「地域特性を生かし、都市機能を集約した地域生活拠点の整備」については、重要な視点であると考えており、本計画の第1部第3章「将来都市構造」において、地域生活拠点を含む「拠点」における各種機能の集積の促進等を記載しております。また「地域との協働」については、同様に第5部第1章「市民協働・公民連携」に考え方を記載しております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 都市局
49	土地利用の基本方針を以下とする。 ・住居・公共サービス・商業・工業ゾーンと河川流域・低地農業振興地域ゾーンを明確に区分する。 ・荒川、綾瀬川、元荒川等の洪水ハザードマップ域内の土地においては、「流域治水」の概念に基づいて、平常時は農業生産や緑地公園、キャンプ場、太陽光発電所、等として有効活用し、非常時に避難民の臨時の生活場所として利用する。	1	3	3	40	×	土地利用の基本方針については、総合振興計画審議会等での議論を経て、都市的土地利用と自然的土地利用の調和の実現等を定めております。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 都市局
50	総合振興計画は、市長マニフェストに準じているのに、計画期間がなせ市長任期と合わせて4年ではないのか。	2	1	2	43	×	御指摘の「計画期間」につきましては、変化の激しい時代に対応する必要がある一方で、おおむね30年先である21世紀半ばを見据えた行政計画としての一貫性と安定性も重視し、10年を採用することとしています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
51	埼玉県は、人口10万人対医師数が最も少ない都道府県で、各県庁所在地には大学病院があるが、さいたま市にはない。今更埼玉大学に医学部の新設は無理だろう。せめて、美園へ早く順天堂大学の分院の開設を望む。	2	2	1	53	×	御指摘の「地域医療体制の充実」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第6章「福祉」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	保健福祉局
52	4兆782億、4兆2,824億とあるのを、4兆0,782億円、4兆2,824億円とする。	2	2	1	58	×	本計画を読みやすく分かりやすいものにする事は重要であると考えていますが、計画中の用字・用語等については、本市の公文例規程及び国の訓令等に則った表記としています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
53	埼玉県は市街地商業施設が密集しており、どこに行ってもお金がかかる。埼玉由来のものは何かないのか。例えば群馬だったかには、余った野菜を無料で持ち帰ってよいシステムがあり、人を呼べる。	2	2	2	64	×	御指摘の「人を呼び込むという視点」については、重要な視点であると考えており、本計画の第2部「重点戦略2戦術5」の中に考え方を含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
54	5、第2部第2章第2節64ページ5行目 (1)首都圏有数の自然と環境への先進的な取組み 多くの河川について、水辺環境整備に取組んでいるので、鴨川や鴻沼川など、河川名を数多く記述し、自然の豊かさを表現した方がよい。	2	2	2	64	×	御指摘の「河川名を数多く記述した方がよい」については、見沼田圃や荒川、元荒川沿いを本市における「緑のシンボル軸」として位置づけており、中心市街地が水で囲まれていることを本市の魅力として捉えているため、代表的な河川として、荒川、元荒川を記載しております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
55	さいたま市も日本全体の趨勢と同じく人口減少、生産年齢人口減少を迎えることに触れられ、人口推定に際しては、出生率は2035年1.6に、2060年に1.8まで上昇させる前提となっている。 他方、重点戦略などにおいては、女性の労働進出など労働力確保を目指すことは触れられているものの、出生率の向上に資する戦略、施策が見受けられない。 67ページには子育てしやすい環境を作る旨記載があるが、第二子、三子を促す、出生の前提となる婚姻を促す（あるいは事実婚下の出生を促す）といった人口減という事実に対する積極的な打ち手が見受けられず、人口減を甘んじて受ける前提に立脚している印象を受ける。 成果指標についても、出生率、婚姻率（未婚率）などより踏み込んだ目標を掲げていただきたい。	2	2	3	67	×	地方創生に関する本市の考え方において、「住みやすさ」の向上による人口維持を掲げており、人口の自然増や社会増につなげる施策や、本市に愛着をもってもらえる施策などを推進します。 また、出生率や、婚姻率と関連する社会経済要因は、市の政策の影響範囲を超えて多岐にわたることから、単にある水準を上回ったことをもって、市の政策の評価を行えるものではないため、目標とはしません。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
56	SDGsの達成度をKPIで具体化するのであれば、KPIから読み取れる「持続可能性」について説明があるとわかりやすい。	2	2	4	78	×	KPI（重要業績評価指標）は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を実効的に推進していく上でのフォローアップのための指標として設定しています。「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、人口減少や地域経済の課題を克服しながら、将来にわたって持続可能な都市づくりを目指すための計画となっています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
57	主題である「SDGs」以外にその関連の「2030アジェンダ」という用語も頻出し、さらに詳細説明がない、我が国の8つの優先分野と3つの柱についても言及されており、分かりにくい。「2030アジェンダ」は「SDGs」と混同しないように極力言及を避け、国の8つの優先分野と3つの柱に関する記述は本節の焦点をぼやかしているように思われるので、削除することを提案する。	2	2	4	78	×	御指摘のSDGsに関する記述については、「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」に定められた表記を踏まえて、総合振興計画審議会等での議論を経て、現在の表記としています。本計画の冊子化に当たっては、用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
58	各分野の事業を進める際に、戦術である重点1又は重点2の成果指標が1つの項目中に重複することは、その分野の進め方に迷いが生ずることではないか。戦術に入っていない第3部第6章第3節、第8章第1節、第11章第1節の事業の進め方は具体的にどうなのか。都市インフラに関する第9章第1節「人を呼び込む…」は、対流拠点都市作りとリンクした3項目だが、第9章第2節の「高い生活空間」は評価項目が1項目のみである。将来都市像の1項目は「上質な生活都市」なので、もう少し力を入れてよいのではないか。	2	3	1	82	×	本計画に掲げる政策及び施策については、第2部第1章第3節「計画の進行管理」に基づき、効果的・効率的な進行管理に取り組んでまいります。また、重点戦略を評価するKPI（重要業績評価指標）については、第3部「各分野の政策と施策」における関連する成果指標としていますが、掲載している指標の数によらず、将来都市像の実現に向け貢献度の高い事業の重点化を図ってまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
59	デジタル社会への移行は必須と考えられるが、それに伴う社会構造及び基盤への変革の要望が出て来ると思うので、対応してほしい。	2	3	2	86	×	御指摘の「デジタル社会への移行に伴う社会構造及び基盤の変革」については、重要な視点であると考えており、第2部第3章「重点戦略」に、地方創生を実現するための本市の考え方として「新しい時代の流れへの対応」を位置付けています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
60	本市の「魅力」を生かした戦略1と「課題」の解決に向けた戦略2の両戦略が、「魅力」を生かした地域経済の活性化に資する、とされているが、戦略をあえて2つに大別し、さらに戦略と戦術の2層構造になっている意義・理由がよく分からない。加えて、戦術が計10もある一方で、第3部「分野別の政策と施策」も11分野と多岐にわたっており、各々の位置づけと相関関係が分かりにくい。よって、事業の重点化との趣旨に添わせるためにも、戦略と戦術の2層構造を解消して5戦略程度にまとめることを提案する。その上で、戦略と分野別施策との住み分けを明確にするためにも、戦略は分野横断的な取り組みを必要としつつも、幅広い効果が期待できるもの、等の定義づけをした方がよいと思う。	2	3	2	87	×	将来都市像の実現に向けて、「魅力」を生かし、「課題」に対応し、持続可能な都市として成長・発展するため、総合振興計画審議会等の議論を踏まえて、第2部第2章第2節「さいたま市の魅力」、第3節「さいたま市を取り巻く環境変化への対応」で記載している本市の「魅力」と「課題」の記載をうけて、2つの重点戦略とそれを実現するため、10の戦術を掲げています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
61	重点戦略1戦術1、戦略2の戦術3（災害に強いまちづくり）と戦術4（持続可能かつ快適な暮らし）との相乗効果（例えば、電力の地産地消の推進及びそれによる車両や公共交通のEV化等を通じた都市インフラの改善や都市のレジリエンスの向上）を上げるべく「環境に配慮した災害に強いまちづくり」などとして3戦術を1戦略にまとめ、再構成することを提案する。また、「ゼロカーボンシティ」に基づく今後の取り組み方針、本市で未だ取り組まれていない「地域新電力の設立・運営への支援」や今後重要となる「地域配電網の運営」、市民の環境学習の題材ともなりうる、見沼用水等の「農業用水路を活用した小水力発電の普及」についても追記を提案する。	2	3	重点1	88	×	将来都市像の実現に向けて、「魅力」を生かし、「課題」に対応し、持続可能な都市として成長・発展するため、総合振興計画審議会等の議論を踏まえて、第2部第2章第2節「さいたま市の魅力」、第3節「さいたま市を取り巻く環境変化への対応」で記載している本市の「魅力」と「課題」の記載をうけて、2つの重点戦略とそれを実現するため、10の戦術を掲げています。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
62	SDGsに即した取組、また環境未来都市実現は重点戦略の戦術1に位置付けられており、好感が持てる。しかしながら、横浜市はすでに市役所の消費電力を100%再エネ転換方針を打ち出している。KPIとしては、地域の再生可能エネルギー導入量はもちろんのこと、その先鞭として市役所、ならびに市関連公共施設の総需要に対する再エネ率、あるいはP88でも触れられている「地産地消費電力」に絡んで、地産電力率といったものまで踏み込んで頂きたい。	2	3	重点1	88	×	御指摘の「もっと踏み込んだKPIの設定を」については、計画の推進に当たっては、施策ごとに有効な評価が行えるよう検討の上、必要に応じて客観的・定量的な指標等と組み合わせるなどの工夫により適切な設定をしてまいります。個別具体的な指標への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 環境局
63	「毎日の食事で」を「栄養を考えた」に。食事のどんな要素が人間に大事なのか分かりづらい。	2	3	重点1	89	×	御指摘の「毎日の食事で」については、栄養や身体的な健康だけでなく、食事を通じて人々が生きがいを感じ、心豊かな生活を送れることを含めた位置づけとして記述しています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
64	今後本市における高齢者は急速な増加が見込まれ、67ページに記載されているとおり、現役時代に地域コミュニティとの接点が希薄の方も多く、（単身世帯も多い？）孤立することが予想されることから、重点戦略2戦術1「子どもから高齢者まで、あらゆる世代が輝けるまちづくり」に第3部第6章第3章「安心して暮らせる地域医療体制の構築」を加えることはできないか。	2	3	重点2	94	×	重点戦略については、第3部「各分野の政策と施策」の枠組みにかかわらず事業の重点化を図るものです。御指摘の「地域医療体制の充実」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第6章「福祉」に考え方を含めています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
65	成果指標で介護認定率・認定者の軽度化した割合が設定されているが、「認定率」だけでは、介護が必要なのに収容施設がないので認定してもらえないということにつながりかねない。 数値で評価するなら適切な評価ができるように「介護施設数・収容可能人員（当然介護職員も必要）」も加えた方がよい。	2	3	重点2	94	×	御指摘の介護施設数必要定員総数については、重要な視点であると考えており、計画の推進に当たっては、施策ごとに有効な評価が行えるよう検討の上、必要に応じて客観的・定量的な指標等と組み合わせるなどの工夫により適切な設定をしております。 個別具体的な指標への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 保健福祉局
66	「災害に強いまちづくり」に、新型コロナウイルス対策として医療体制や都市機能維持のための方策を記載すべきである。	2	3	重点2	96	×	大規模自然災害による大きな被害への懸念など、安全・安心に対する意識の変化への対応として重点戦略2戦術3を掲げております。 新型コロナウイルス感染症に関しては、現時点で明らかとなっている状況や課題を全体として捉えた上で、本計画の第3部「各分野の政策と施策」の関係する各章において具体的な施策を位置付けています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
67	重点戦略2戦術3、戦略2戦術4（災害に強いまちづくり）と合わせて戦略1戦術1（環境未来都市）に統合することで3戦術の相乗効果の発現を期する記載を提案する。 重点ポイントの「防災上の課題に応じた都市・生活インフラなどの整備」はP88に記載の「再エネの積極的導入」との相乗効果を図るものとして記載することを提案する。	2	3	重点2	96	×	将来都市像の実現に向けて、「魅力」を生かし、「課題」に対応し、持続可能な都市として成長・発展するため、2つの重点戦略を設定しています。 また、第2部第2章第2節「さいたま市の魅力」、第3節「さいたま市を取り巻く環境変化への対応」で記載している本市の「魅力」と「課題」の記載をうけて、2つの重点戦略を実現するため、10の戦術を掲げています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
68	重点戦略2を以下のとおり修正。 ◆災害に強い防災まちづくりー災害や感染症に強いまちづくり	2	3	重点2	97	×	大規模自然災害による大きな被害への懸念など、安全・安心に対する意識の変化への対応として重点戦略2戦術3を掲げております。 新型コロナウイルス感染症に関しては、現時点で明らかとなっている状況や課題を全体として捉えた上で、本計画の第3部「各分野の政策と施策」の関係する各章において具体的な施策を位置付けています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
69	「～配慮したサステナブルで」に環境に配慮したごみへの取組を追加してほしい。	2	3	重点2	98	×	御指摘の「環境に配慮したごみへの取り組み」については、重要な視点であると考えており、本計画の「重点戦略2戦術4」に考え方が含まれています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
70	重点戦略2戦術4、戦略2戦術3（持続可能かつ快適な暮らし）と合わせて戦略1戦術1（環境未来都市）に統合することで3戦術の相乗効果の発現を期する記載を提案する。 「グリーンで快適な暮らしを実践できるようにします。」との抽象的な記述に替えて、冒頭部分を「大気汚染や交通渋滞のない脱炭素社会の実現に向けて」等のより具体的な記述への修正を提案する。 重要ポイントの「スマートムーブ」については、その定義を脚注等で明示した上で、P88に記載の「次世代自動車」との連携が必須と記載することを提案する。	2	3	重点2	98	×	将来都市像の実現に向けて、「魅力」を生かし、「課題」に対応し、持続可能な都市として成長・発展するため、総合振興計画審議会等の議論を踏まえて、第2部第2章第2節「さいたま市の魅力」、第3節「さいたま市を取り巻く環境変化への対応」で記載している本市の「魅力」と「課題」の記載をうけて、2つの重点戦略とそれを実現するため、10の戦術を掲げています。 御指摘の「大気汚染や交通渋滞のない脱炭素社会の実現」については、重要な視点であると考えており、本計画の重点戦略2戦術4に考え方が含まれています。 また、本計画の冊子化に当たっては、用語解説を設けるなど、読みやすい計画となるよう留意します。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
71	現状の結果として「会社リタイア以降は家にこもり暮らし元元高齢者」の増加の対応は、働き方の再定義が必要で、誰かの役に立ちたいという社会価値を植え付けて行くことで地域みんなで支えあい誰一人取り残さない都市を目指せると考える。 地域の見守りや、予想される首都圏地震時には必ず必要となるボランティアを、さいたま市として作り出して行く仕組みは考えないのか。	2	3	重点2	99	×	御指摘の「地域での支え合い」については、重要な視点であると考えており、本計画の重点戦略2戦術1においても考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
72	「第3部 各分野の政策と施策」のKPI（成果指標）に市民アンケートを多く用いているが、取り組み施策の目標と達成度など客観的な指標を採用すべきである。	3	-	-	101	×	市民アンケート評価については、御指摘のとおり施策に対する市民の反応をダイレクトに測ることができるメリットがある一方で、主観的・定性的なものとなりやすい傾向があります。 計画の推進に当たっては、施策ごとに有効な評価が行えるよう検討の上、必要に応じて客観的・定量的な指標等と組み合わせるなどの工夫により適切な設定をしております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
73	各分野の成果指標の評価のうち、市民アンケート結果で評価を行うものは、全指標のうち61%となっている。各課の統計・調査等のみの評価の分野も5ある。 アンケート調査は大変難しいが、市民の感じ方を計るには有効だと感じているので、可能であれば全ての分野の成果指標の中に「市民アンケート評価」を設定すべきだと考える。	3	-	-	101	×	市民アンケート評価については、御指摘のとおり施策に対する市民の反応をダイレクトに測ることができるメリットがある一方で、主観的・定性的なものとなりやすい傾向があります。 計画の推進に当たっては、施策ごとに有効な評価が行えるよう検討の上、必要に応じて客観的・定量的な指標等と組み合わせるなどの工夫により適切な設定をしております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
74	自治会の運営について、近隣住民とのふれあいは3密を避ける運用になり、防災についての避難所設営も3密にならないような仕組みが必要になってきたが、その施策を示してほしい。	3	1	1	104	×	御指摘の「新型コロナウイルス感染症対策」については、現時点で明らかとなっている状況や課題を全体として捉え、本計画の第2部「計画の構成と推進」第2章「さいたま市の魅力と取り組むべき課題」に位置付けています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	市民局
75	多文化共生の街作りは、魅力的なさいたま市を作るうえでも大切な視点なので、学校教育の中で、多文化共生や人権の講座を開き、日本に住んでいる外国出身の方の日本での体験談を聞くことが大切だ。 そのため、時々大きなイベントではなく、日常的にあるおはなし会のような取組が有効だと考える。 外国出身の方は支援の対象ではなく、多様性のある活気のある街をつくる仲間なので、そうした視点から外国の方と付き合っていて、外国の方が活躍し、日本人も外国人も一緒に楽しむ場を作って、多文化共生の街作りに活かしていただきたい。	3	1	3	108	×	御指摘の「多文化共生の街作り」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第1章「コミュニティ・人権・多文化共生」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	経済局
76	「環境」への取組は分野横断的なので、インフラ関連の第1節を「第9章 都市インフラ」に、普及啓発関連の第4節を「第4章 教育」に移した上で、環境に焦点を当てた記載は第2部第3章の「重点戦略」にまとめることを提案する。	3	2	-	110	×	御指摘の「環境」への取組については、「見沼の緑と荒川の水に象徴される環境共生都市」としてこれまで本市がはぐくみ築いてきた魅力の1つであることから、第3部第2章「環境」として全体を位置付けることとしております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
77	再エネの拡大には、地域で生産する再エネ電力をその地域で消費するための媒体としての地域新電力や地域配電網が今後重要になってくるので、それらの設立または運営への支援に向けた方針も記載することを提案する。	3	2	1	110	×	御指摘の「再エネの拡大」については、重要な視点だと考えており、第3部第2章「環境」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	環境局
78	河川計画等と調和した芝川の舟運の復活など、見沼たんぼ全体を俯瞰した周遊・観光戦略を民間業者の活力と英知を活かして策定することを期待する。	3	2	3	115	×	御指摘の「見沼たんぼを俯瞰した観光戦略」については、重要な視点であると考えており、本計画の第2部第3章「重点戦略」及び第3部第2章「環境」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市局
79	浦和レッズのような地域のプロサッカーチームを応援する施策のように、地元愛をくすぐるような事業を展開して、「ああ、ここに住んでよかった!」と思えるような地域であってほしい。	3	3	2	121	×	御指摘の「地域のプロサッカーチームを応援する施策」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第3章「健康・スポーツ」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	スポーツ・文化局
80	障害者への差別を無くすには、幼少期から障害者への思いやりや配慮を身に付けることが重要である。 そのためには障害者と自然に触れ合う事が必要なので、特別支援学校は廃止すべき。	3	4	1	123	×	御指摘の「障害者への差別を無くすには、幼少期から障害者への思いやりや配慮を身に付けることが重要」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第6章「福祉」に考え方が含まれています。 また、「特別支援学校を廃止すべき」との御指摘ですが、特別支援学校は、障害のある児童・生徒に対して、小・中・高等学校に準ずる教育を行うとともに、障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を身に付ける教育を行うために欠かすことのできない教育機関であると考えています。 さらに「障害者と自然に触れ合う事も必要」との御指摘につきましては、現在、小・中・高等学校と特別支援学校との間で、障害のある児童・生徒と障害のない児童・生徒とが触れ合い、共に活動する交流及び共同学習を実施しております。交流及び共同学習は、共に尊重し合いながら協働して生活していく態度を育むことをねらいとしており、今後も交流及び共同学習を推進してまいります。	素案のとおりといたします。	教育委員会 保健福祉局
81	子供たちに質の高い教育を与え、教員自身もそれにより達成感や生活の充足感を得てもらうためには、教員の労働環境を抜本的に見直すことが必要だと考える。そうすれば、良い人材がさいたま市に集まって来る。 また、今後重要となる環境・情報通信教育分野におけるカリキュラムを採り入れ、子供のころから基礎的な知識を身に付け興味を持ってもらうことも、社会人になってこれら分野で活躍する人材を育成する上で良いのではないかと。	3	4	1	123	×	御指摘の「教員の労働環境の抜本的な見直し」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第4章「教育」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	教育委員会
82	新型コロナウイルスで、人々の生活や働き方などが大きく変わった今、教育のデジタル化や、ICTを活用した教育の整備・充実を図ることで、非常時でも教育が途切れることのないようにしてほしい。	3	4	1	123	×	御指摘の「ICTを活用した教育の整備・充実」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第4章「教育」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	教育委員会

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
83	研究や生涯学習のために、図書館の資料の充実整備が必要である。また、ニーズに応えるため、プリントアウトの全面解禁に向け、一層の努力をしてほしい。	3	4	1	124	×	図書館の資料の充実整備は、市民サービスの点から重要であると考えております。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	教育委員会
84	さわやか相談室の成果を数字にして開示すべき。数を減らしてはどうか。	3	4	1	125	×	個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	教育委員会
85	防犯カメラ等の事故抑止施設の設置や、交通事故後の被害者や被害者遺族の支援に取り組んで欲しい。	3	5	1	130	×	御指摘の「事故抑止や、被害者等の支援」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第5章「生活安全」に考え方を記載しております。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	市民局
86	中途障害者（第2号被保険者）への施策が書かれていない。第6章「福祉」（132～133ページ）の「高齢者」の表記を「中・高齢者」に修正してほしい。	3	6	1	132	×	御指摘の「中途障害者（第2号被保険者）への施策」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第6章「福祉」の第1節及び第2節の施策の中にその考え方を含んでいます。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	保健福祉局
87	「自分らしく暮らす」だと、第2節と同じ表現になる。高齢者の項目なので「自立した生活ができる」にすべき。	3	6	1	132	×	御指摘の「自分らしく暮らす」という表現については、高齢者が自立した生活ができる状態にある場合にどまらず、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの理念の主旨を言い表した表現です。	素案のとおりといたします。	保健福祉局
88	高齢者、障害者の増加に伴い増加しているケアラー、ヤングケアラーの実態を把握し、社会全体で支援することが喫緊の課題なので、第6章「福祉」に新たな節として「ケアラー（家族等無償の介護者）が健康で文化的な生活を営むことができる地域共生社会の実現」を新設してほしい。	3	6	1	132	×	御指摘の「ケアラーへの支援」については、重要な視点であると考えており、第3部第6章「福祉」に考え方を含めています。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	保健福祉局
89	新型コロナウイルスへの対策として、感染症に強い都市づくりを進めることを希望する。そのためにも、情報公開と医療機関の充実が必要である。旧さいたま市立病院を解体せず緊急避難施設として準備しておくことなどを進める。	3	6	3	137	×	御指摘の「新型コロナウイルス感染症対策」に関しては、現時点で明らかとなっている状況や課題を全体として捉えた上で、本計画の第3部「各分野の政策と施策」の関係する各章において具体的な施策を位置付けています。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
90	埼玉県は全都道府県で医師数が「最低」で、医療体制の整備・充実が進んでいない。「最低からの脱却」のための具体的な施策を期限を含めて明記すべきである。	3	6	3	137	×	御指摘の「医療体制の整備・充実」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第6章「福祉」に考え方が含まれています。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	保健福祉局
91	第4章「教育」について、グローバルな人づくりのための施策があるが、日本の子どもを念頭に置いたもので、外国ルーツの子どもがこれからの日本を支える大切な人材であるという視点が受け取れない。多様性豊かなグローバルな社会を作っていくためには、同じ地域で暮らす外国ルーツの子どもや外国出身者と協働できることが有効なので、日本語教育の専門性とコーディネーター設置について、特に強く依頼する。また、当事者である子どもの立場に立った施策を作っていただけをお願いするとともに、外国ルーツの子どもたちの声なき声を聞いていただく機会を作してほしい。	3	4	1	123	×	御指摘の「外国ルーツの子どもがこれからの日本を支える大切な人材であるという視点」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第1章「コミュニティ・人権・多文化共生」に考え方が含まれています。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	経済局 教育委員会
92	「子ども・青少年が尊重され、健やかに育ち、社会で輝く」が最重要なので、健康、スポーツ、教育の各資源と共に、芸術振興に力を入れる。芸術は人類尊重社会に大きく寄与するので、芸術のトリエンナーレは未来を担う子ども・青少年、さいたま市の未来を輝かせるのに有効である。	3	8	1	142	×	御指摘の「教育の各資源と共に、芸術振興に力を入れる」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第8章「文化」に考え方が含まれています。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	スポーツ・文化局
93	「トリエンナーレ」は全然身近なものではなかったので、地域で頑張っている文化人や地域の問題にスポットを当てた文化事業を行ってほしい。	3	8	1	143	×	御指摘の「地域に身近な文化事業」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第8章「文化」に考え方が含まれています。個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	スポーツ・文化局

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
94	さいたま市には素晴らしい文化施設がたくさんあるため、それを中心とした中大規模のイベント（お祭り）があると、生き生きと芸術文化に親しめるのではないか。	3	8	1	143	×	御指摘の「文化施設を活用した取組」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第8章「文化」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	スポーツ・文化局
95	鈴木家住宅と見沼通船堀の持続可能な保全方を、[SDGs未来都市]として認定された、さいたま市の施策の一環として位置づけて、強力に推進されることを期待する。	3	8	1	143	×	御指摘の「見沼通船堀及び鈴木家住宅」については、貴重な歴史文化資源であると考えており、本計画の第3部第8章「文化」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	教育委員会
96	見沼通船堀はパナマ運河に約180年先立つ先進的な土木構造物であり、[世界かんがい施設遺産]の登録を受けた。ここに通船の差配をしたのが鈴木家住宅であり、これらを世界的遺産と捉えた取組みを進められることを期待する。	3	8	1	143	×	御指摘の「見沼通船堀及び鈴木家住宅」については、貴重な歴史文化資源であると考えており、本計画の第3部第8章「文化」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	教育委員会
97	通船堀界隈への展示・休憩の場となる資料館の新設、市民や子ども体験・学習の場への鈴木家住宅の改修などについて、[企業版ふるさと納税]の活用など、地域企業とともに実現する枠組みを用意することを期待する。	3	8	1	143	×	御指摘の「見沼通船堀及び鈴木家住宅」については、貴重な歴史文化資源であると考えており、本計画の第3部第8章「文化」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	教育委員会
98	宿場町・門前町として栄えた大宮の歴史と文化を重視しており、喜ばしい。 大宮の文化面を更に盛り上げるため、大宮駅グランドセントラルステーション化計画に則った大宮駅とその周辺の再開発に、和のデザインを取り入れるなど、宿場町・門前町としての歴史や文化的な魅力を前面に出し、他地域との差別化を図っていくべきである。そして可能であれば、あまりに大胆な高層化は避け、歴史や文化に、一層身近に触れられる大宮になることを願う。	3	9	1	145	×	御指摘の「宿場町・門前町として栄えた大宮の歴史と文化」については、重要な視点であると考えており、本計画の第1部第3章「将来都市構造」に考え方を記載しております。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市局
99	大宮駅グランドセントラルステーション化構想は、さいたま市の魅力を向上させる最後のチャンスだと思う。 新型コロナの影響により社会の常識が大きく変わって行く中、東京の街に通勤するための利便性という物差しが過去のものになる可能性も大きく、生活が一通りコンパクトな街で完結することの価値が上がると思われる。 経済的合理性を考慮しなければ、大宮駅を中心としたエリアが、容積率1,300~1,500%のビルが数棟立ち並ぶ企業の本社所在地として相応しい格を持った街に成って行くことを夢見ている。	3	9	1	145	×	御指摘の「コンパクトな街づくり」については、重要な視点であると考えており、本計画の第1部第3章第1節「将来都市構造」に考え方を記載しております。 同様に「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」に基づくまちづくりについては、第3部第9章「都市インフラ」に記載しております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 都市局
100	道路インフラが整っていない。街づくりという観点では、車やバスのスムーズな交通が最優先ではないか。	3	9	1	147	×	御指摘の「スムーズな交通のための道路インフラの整備」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第9章「都市インフラ」に施策を位置付けています。	素案のとおりといたします。	建設局
101	「人口減少での収入減少」「新しい生活様式の実践でテレワーク（在宅勤務）が取り入れられている」中では、地下鉄7号線の延伸促進の取組は不要と思われる。	3	9	1	147	×	今後も持続的に都市活力を生み出すため、地下鉄7号線の延伸促進の取組は重要であると考えます。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
102	一部の住民のために巨額の税金が投入され、しかも採算割れが見込まれる地下鉄延伸の必要性はない。 岩槻駅周辺人口等は令和2年度計画通り増加したのか。浦和美園から岩槻までの浸水想定地域に宅地開発をさせるのか。 採算割れを認め、調査費などの無駄な歳出も止めて直ちに廃案とすべきである。	3	9	1	147	×	今後も持続的に都市活力を生み出すため、地下鉄7号線の延伸促進の取組は重要であると考えます。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
103	「住み続けたいと思える都市」を目指すためには、南浦和駅の改札口の整備など、安全・快適な人の流れをつくる環境整備が必要である。	3	9	2	149	×	御指摘の「安全・快適な人の流れをつくる環境整備」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第9章「都市インフラ」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市局
104	さいたま市らしい固有の魅力を広げるため、都市づくりにあたっては、各駅に近い本通りに面するマンション建設を抑える。必要な場合は一路内側に建設する。 表通りは交友の場とし、各ショップや、飲食店などに来店していただき、樹木・花壇のスペースも設置する。大型店には、ウィンドウショッピングなどの支援を仰ぐ。	3	9	2	149	×	御指摘の「さいたま市らしい固有の魅力を広げるための都市づくり」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第9章「都市インフラ」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市局

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
105	昔は自然が豊かだったが、マンションが増え自然が減っている。人口が増えれば増えるほど公園の必要性は高まっていくので、身近な安らぎをもって人々と触れ合える地域であるために、近所に緑豊かな公園を作してほしい。	3	9	2	151	×	御指摘の「身近な安らぎをもって人々と触れ合える地域」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第9章「都市インフラ」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市局
106	原山地区では「原山稲荷神社」境内に「原山会館」があるが、産業道路拡張工事のために一部が削られる計画である。 街づくりをしていく上で味気ない土地柄にしないためにも、夏祭りや自治会の催しができるような地域の人々が交流できる公園や交流スペースなど、人々の日々の暮らしにもスポットを当てて考えてほしい。	3	9	2	151	×	御指摘の「地域の人々が交流できる公園や交流スペース」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第1章「コミュニティ・人権・多文化共生」及び第9章「都市インフラ」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	市民局 都市局
107	自転車が車道を安全に走れるように、少しでも道を広くしてほしい。道路の両側の立ち木はあっても、路側帯のつつじ等の木は要らないと思う。	3	9	2	152	×	御指摘の「自転車道の整備及び街路樹の管理」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第9章「都市インフラ」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	建設局
108	さいたま市は水道代が高い。	3	9	2	152	×	個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	水道局
109	盆栽や祭りに力を入れるのもいいが、余った税金で道路工事をするより、震災に備えて道路の排水溝掃除を優先的にやるべきではないか。	3	9	2	152	×	個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	建設局
110	さいたま市は「鉄道の町」として知られており、また、多くの市民が鉄道路線を利用している。そのような中、国や鉄道事業者と協力し、「鉄道事故ゼロ」を達成し、全駅ホームに安心・安全のためのホームドア設置を目指すことを記載すべき。これは市民の安心・安全だけでなく、「人の命を尊重し、市民を守るさいたま市」の浸透により、定住にもつながる。	3	9	2	152	×	御指摘の「駅ホームドアの設置を始めとする安心・安全な公共交通の整備」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第9章「都市インフラ」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市局
111	市民のリレジリエンスを高めるため、自助、互助、共助をもっと説明した方がよい。マイタイムラインの考え方も取り入れたほうがよい。	3	10	1	155	×	御指摘の「災害への強じんさ」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第10章「防災・消防」に考え方を記載しております。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	総務局
112	3部10章の政策を以下のとおり修正 災害に強い都市の構築 → 災害や感染症に強い都市の構築	3	10	1	155	×	新型コロナウイルス感染症については、現時点で明らかとなっている状況や課題を全体として捉えた上で、本計画の第3部「各分野の政策と施策」の関係する各章において具体的な施策を位置付けています。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
113	第10章第1節には、2019年の台風19号を踏まえて、浸水になりやすい地点の雨水管の強化や下流自治体との連携・強化対策、非常時の水門のオペレーション手順書の見直しなど、取り組むべき施策を具体的に明示すべき。	3	10	1	155	×	都市づくりを進める上では「防災・消防」は重要であると認識しており、本計画においては、第3部「各分野の政策と施策」の第10章「防災・消防」として位置付けております。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	総務局 建設局
114	ここに住むようになって40年以上経つが、40年間水害が無かったことはない。昨年は台風19号による被害も当然あった。 幼いころ、小学校の前の道路を水害の為に船で渡ったことがあったが現在も変わらないままである。県の貯水池にも排水が通らないまま、ようやく公園に小さな貯水池を作ることになって完成するのは8年後で、貯水出来る量が少なすぎるとのこと。8年間水害をどう乗り切れば良いのか？8年後水害はまだ続くのか？ 40年以上この地に住んで、酷くなるばかりの住環境を何故40年以上も放置したままなのか理解し兼ねる。レジュメではコロナウイルスについても触れる部分があったが、災害時のコロナ対策は進んでいるのか？ この場所に住む許可を出したのが市である以上、市政が住民の安全を図るのは当然の義務である。	3	10	1	155	×	都市づくりを進める上では「防災・消防」は重要であると認識しており、本計画においては、第3部「各分野の政策と施策」の第10章「防災・消防」として位置付けております。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	総務局 建設局
115	荒川氾濫（洪水）に備え、安心して暮らせるまちづくりが必要である。避難にあたっては、頑丈な高い建物（マンション）に避難できるまちづくりをお願いしたい（こども避難所のように、賛成してくれるマンションはシールをはるなど）。	3	10	1	156	×	御指摘の「安心して暮らせるまちづくり」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第10章「防災・消防」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	総務局
116	真に成熟した街を造り上げるには、都市空間・景観的美的整備が必要である。 具体的には、市の重点道路・主要生活道路上の空間に張り巡らされた電線網を一掃することだと思ふ。	3	10	1	156	×	御指摘の「電線の地中化」については、重要な視点であると考えており、第3部第10章「防災・消防」に考え方を記載しております。	素案のとおりといたします。	建設局

No.	意見(概要)	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
117	「新しい生活様式」の場合、避難所そのものが非常に不足している現実と避難所運営方法の変化を取り入れ、「共助」による取組み支援の前に、「公助」による避難所の拡大を早急に行ってほしい。	3	10	1	156	×	御指摘の「避難所の拡大」については、重要な視点であると考えており、第3部第10章「防災・消防」に考え方を記載しております。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	総務局
118	公民館やコミュニティセンター、プラザ等の施設は災害時の避難所としても有効である。10区の避難所整備について早急に具体的な計画を示し実施に着手すべきである。 また、環境センターの維持も災害対策のうえでも重要であるので、老朽化部分を補修する等の対策により、西部環境センターの施設は維持されるべき。 新型コロナも含め、災害対策・危機管理は計画に項目を設け、具体的に示すべき。	3	10	1	156	×	都市づくりを進める上では「防災・消防」は重要であると認識しており、本計画においては、第3部「各分野の政策と施策」の第10章「防災・消防」として位置付けております。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	総務局 環境局
119	経済産業政策について、成長を促す重点産業と目標をより明確化する。例えば、今後成長が期待される①環境・情報通信技術研究開発・産業、②医療技術研究開発といった分野で積極的に国内外から優良企業誘致及び人材の呼び込みを行い、東日本におけるこれら分野における最先端都市を目指すべき。	3	11	1	158	×	御指摘の「東日本における環境・情報通信技術研究開発・産業、医療技術研究開発といった分野における最先端都市を目指すべき」については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第11章「経済・産業」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	経済局
120	東日本地域や海外との～などという言葉があるのに、「～を整備し、市内経済規模の維持」では内向すぎるので、「～を整備し、グローバル経済規模の創出・維持・拡大～」に。	3	11	1	159	×	御指摘の「市内経済規模の維持」については、基礎自治体である本市にとって最も重要な経済圏は市民生活と密接不可分な市内経済ですので、政策の目指す方向性は市内経済の規模が縮小することのないよう、グローバル経済への展開等も視野に入れながら、地域経済の隆興を目指してまいります。	素案のとおりといたします。	経済局
121	商店街のチケットの利用者の範囲を広げるべき。	3	11	1	160	×	個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	経済局
122	見沼区は活気がないため、見沼区の染谷地区のような自然がまだ残っているところに家族で楽しみながら新鮮なものを買いに行ける「道の駅」みたいな市場を建設してほしい。	3	11	3	165	×	御指摘の「道の駅」のような地域に活気を生む施設の建設については、重要な視点であると考えており、本計画の第3部第11章「経済・産業」に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	経済局
123	各区の将来像が異なるのは違和感があり、まちづくりのポイントも各区ほぼ同じであるため、各区の将来像を論ずる必要はない。 区毎にインフラ整備や作る施設を差別するならば、税金の使用法として不公平感が生ずる。	4	-	-	167	×	各区の特性を踏まえ、区民と行政が共に地域のまちづくりに取り組むための目標として、本計画の第4部「各区の特性と将来像」を示しています。 取組の推進に当たっては、市全体の都市づくりの方向性と整合を図りながら、地域課題に応じたまちづくりを進めていきます。	素案のとおりといたします。	市民局 全区
124	公民館やコミュニティセンター、プラザ等の施設は市内10区で公平に設置されていない。 見沼区は住民あたりの施設面積は「10区で最低」改善する記述が無い。公民館やコミュニティセンター、プラザ等の施設は災害時の避難所としても有効である。 市内の現状や課題も認識せず、「各区の特性と将来像」と抽象的な文章を羅列しても実感など持てるはずもない。	4	-	-	167	×	各区の特性を踏まえ、区民と行政が共に地域のまちづくりに取り組むための目標として、本計画の第4部「各区の特性と将来像」を示しています。 取組の推進に当たっては、市全体の都市づくりの方向性と整合を図りながら、地域課題に応じたまちづくりを進めていきます。	素案のとおりといたします。	市民局 全区
125	さいたま市は4市が合併して誕生し、各市はそれぞれに独自の特性(歴史・文化等)を持っているが、本基本計画ではそれが見えにくく、自分たちのまちの良さが具体的にどう評価され、活かされようとしているのかわからない。 「一本化」でならずのではなく、その特性を活かした展開が解る形での目標設定を求める。 具体的には10区毎の「将来像」について、本基本計画で実現する項目と「実現目標」を抽出し、第2部3章「重点戦略」、第3部「各分野の政策と施策」に反映してほしい。	4	-	-	167	×	御指摘の「地域の特性を生かした都市づくり」については、重要な視点であると考えており、本計画の第1部第3章「将来都市構造」に、考え方を記載しております。 また本計画の第4部「各区の特性と将来像」の実現にあたっては、第3部「各分野の政策と施策」と連携して取組を進めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部 市民局
126	JR川越線の日進駅以西の複線化が課題との記述について、課題解決に向けた用地取得や橋梁改修等の施策が講じられる予定はあるのか。あるのであればそれらの記述を、ないのであれば課題として示さない方がよい。 また、近年水害が目立つ西区において過度な人口集中を起させないためにも、記載にあるスプロール化を抑制するためにも、規律ある都市計画、土地利用計画を策定し、それらと整合するよう、単線のままにしておくという選択もあると思う。	4	-	西区	169	×	川越線の複線化については、鉄道事業者の判断となるため、沿線市や埼玉県と連携してJRに対して要望を実施しており、今後も粘り強く要望していく予定です。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市局 西区

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
127	（５）に「水辺を生かした環境の整備」とあるが、どのような整備を考えているのか漠然としている。区民が身近に水辺を楽しんだり憩うことができるように、水辺や緑地の資源が豊富な場所（西区の大河荒川や中小河川など）の活用が有効である。また、ハード面だけではなく、にぎわいづくりも地域活性化には有効である。	4	-	西区	173	×	御指摘の「身近な水辺の活用などによるにぎわいづくり」については、重要な視点であると考えており、本計画の第4部「各区の特性と将来像」の「西区」の将来像に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	西区
128	未来への課題を解決するには、居住地域の整備が必要だと思う。 北区はさいたま市の中でも特に市税の投入が少なく地域整備から取り残されていると感じる。「災害が少なく、自然とともに子育てがしやすい健康な生活ができる街づくり」のため、以下のような整備が必要だと思う。 三貫清水西側の有効活用 ・鴨川流域や下流域の浸水対策の為、貯水施設の建設 ・貯水施設と併設して運動公園の整備 ・三貫清水エリアの自然保全	4	-	北区	177	×	御指摘の「災害が少なく、自然とともに子育てがしやすく健康な生活ができる街づくり」については、重要な視点であると考えており、本計画の第4部「各区の特性と将来像」の「北区」の将来像に考え方が含まれています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市局 建設局 北区
129	桜区の特性に以下を追記する。 また、利用者の過半数が桜区民である、中浦和駅周辺の桜区側は、都市美観や利便性の向上をめざした環境整備が求められています。	4	-	桜区	193	×	中浦和駅を含めた地域生活拠点については、本計画の第1部第3章「将来都市構造」において、各種機能の集積の促進等を記載しております。また第3部第9章「都市インフラ」の「現状と課題」において、都市の景観形成や安心・安全で快適に暮らすことができるまちづくりの必要性について記載しております。	素案のとおりといたします。	都市局 桜区
130	岩槻区における区民主役のまちづくりについては、具体的に「『健康』『食育』を通して」と踏み込んで明記したほうがよい。	4	-	岩槻区	214	×	御指摘の点は、全市的に重要な視点であると考えており、本計画の第3部第3章に「健康・スポーツ」の章立てをすするとともに、第4章「教育」に食育の施策を位置付けています。これらの政策と施策とも連携し、区民主役のまちづくりを推進していきます。	素案のとおりといたします。	岩槻区
131	岩槻区の児童センターの充実と拡充、駐車場の設置をお願いしたい。雨天時に子連れで郷土センターから歩くのは大変。駅前の支援センターにも駐車場がなく不便。戸田のような、雨天時に遊べる室内遊具があるとよい。	4	-	岩槻区	214	×	個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	子ども未来局 岩槻区
132	2030年以降の人口減少に備え、この10年で市民協働・公民連携を推進する基盤（仕組み）づくりに注力することを強調するべき。また、住民に「公（おおやけ）」意識を醸成する必要性とそのための戦略や、（仮）自治基本条例の制定を明記する。	5	1	1	219	×	御指摘の「市民協働・公民連携を推進する基盤（仕組み）づくり」については、重要な視点であると考えており、本計画の第1部第1章第4節「都市づくりの基本理念」に「市民と行政の協働」を掲げるとともに、第2部第3章「重点戦略」において「絆で支え合い、誰もが自分らしく暮らせるまちづくり」を位置付けて重点的な推進を行うこととしております。 自治基本条例については、現時点で制定に向けた具体的な意思決定がないため、本計画への明記は行えないものと考えております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
133	指定管理者制度について、経費削減の面ばかりが目ざれているように感じるので、行政と市民との協働などソフト面からの運営見直しを検討すべき。	5	1	1	219	×	御指摘の「行政と市民との協働などソフト面からの運営見直し」については、重要な視点であると考えており、本計画の第1部第3章「将来都市構造」に、まちづくりの主体となる住民・事業者・地権者等の多様な関係者と連携・協働し、公共施設・公有地の活用などにより「そだてる」まちづくりを推進することを位置付けております。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
134	地域課題の解決や持続可能な都市経営を実現するために連携強化を進める相手として、市民団体・NPOは不可欠であるので、以下のとおり修正すべき。 【修正案】 地域課題の解決や持続可能な都市経営の実現のために、専門的な知見や人材等を有する市民活動団体、事業者、大学との連携強化を進めます。	5	1	1	219	×	御指摘の「市民団体・NPOとの連携強化」については、重要な視点であると考えており、第5部第1章「市民協働・公民連携」を貫く考え方として盛り込んでいます。 御指摘の修正部分については、幅広い公民連携・市民協働の概念のうち、いわゆる「産官学連携」に特化した記述をしている部分となります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部
135	『コロナ』に関連することはまったく触れられていないようなので、DX、ペーパーレス化などの実行で、『出向させる市役所・区役所』から『24時間、出向かずとも申請や手続きが可能な市役所・区役所』への変革を目指すとは必ず明記するべき。 また、市役所・区役所の職員の多くは、“客待ちする体制”から“地域を出歩いて住民サービスを行う体制”へとシフトするべき。	5	2	1	222	×	新型コロナウイルス感染症対策に関しては、現時点で明らかとなっている状況や課題を全体として捉えた上で、本計画で関係する各章において具体的な施策を位置付けています。 御指摘の「DX、ペーパーレス化」などについては、重要な視点であると考えており、本計画の第5部第2章「高品質経営市役所」に考え方を含めています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	全局 全区
136	総合振興計画は、今後10年間の市の事業の方向性を示すものであり、特に事業の方向性、背景、効果について、十分な議論が必要である。またコロナ禍で露呈した行政サービスの非効率化の課題は国として解決していくものだが、それを担う市職員のレベルアップも必要。ICTによる効率化は、個人のプライバシーの課題や情報漏洩に細心の注意が必要だが、取り組んでいくべき。	5	2	4	228	×	御指摘の「ICT化による効率化」については、重要な視点であると考えており、本計画の第5部第2章「高品質経営市役所」に施策を位置付けています。 個別具体的な取組への御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりといたします。	都市戦略本部

No.	意見（概要）	部	章	節	頁	対応方針	意見に対する市の考え方	修正等の対応	所管
137	さいたま市総合基本計画（素案）全体に、「新しい生活様式」の実践を取り入れた形で基本計画を作成してほしい。	全般	-	-	-	×	御指摘の「新型コロナウイルス感染症対策」に関しては、現時点で明らかとなっている状況や課題を全体として捉えた上で、本計画の第3部「各分野の政策と施策」の関係する各章において具体的な施策を位置付けています。	素案のとおりいたします。	都市戦略本部
138	SDGsは2030年が一つの区切りになるかと思うので、折角ですから各戦略の重点ポイント毎に可能な限り達成時期も明記されては如何か。	2	3	-	82	×	御指摘の「各戦略の重点ポイント毎に可能な限り達成時期も明記されては如何か」については、今後、基本計画に定められた政策及び施策を実現するための実施計画を策定していく中で、検討してまいります。	素案のとおりいたします。	都市戦略本部
139	市役所移転に関係する記載がない。早急に移転の内容・期限を明示し、移転を済ませるよう強く求める。	全般	-	-	-	×	本庁舎整備につきましては、あくまで検討段階であり、何らかの決定があったわけではないため、記述しないこととしています。	素案のとおりいたします。	都市戦略本部
140	「上質な生活都市」という将来都市像は、アフターコロナや働き方改革が進んでいく中で、人らしさを取り戻し、さいたま市に住んでいることを誇りに思えることにつながるので、賛成である。	1	1	3	14	-	-	素案のとおりいたします。	都市戦略本部
141	素案内でも記載がある通り、現在のコロナ禍の終息後の状態・今後急速な高齢化が進行する等不確実性が増大しており、それを踏まえた計画（振興という言葉とは相反する感じだが）取纏めの困難性は大きいと思うが、基本的な取纏めの方法・進め方についてはこの案のままでよい。	2	1	-	42	-	-	素案のとおりいたします。	都市戦略本部
142	88ページ13行目及び110ページ10行目について、再生可能エネルギーを積極的に導入し、最大限活用することに賛同する。	2	3	重点1	88	-	-	素案のとおりいたします。	環境局
143	106ページ施策（1）人権を尊重する意識の醸成について、記載のとおり賛同する。	3	1	2	106	-	-	素案のとおりいたします。	市民局
144	132ページ第6章 福祉 第1節 「誰もが安心して長生きして暮らせる地域共生社会の実現」について、記載のとおり賛同する。	3	6	1	132	-	-	素案のとおりいたします。	保健福祉局
145	鈴木家住宅と通船堀界隈の保存・利用に関する、市役所における担当部局は多岐にわたることから、総合的な企画調整を担当する専門の組織を設置し、関連する市民団体、地域企業等との意見交換などを実施し、保存・利用を早期・円滑に進めることを期待する。	3	8	1	143	-	御指摘の点は、組織編制に関する内容であり、本計画では言及しておりませんが、今後の行政運営に生かせるよう努めてまいります。	素案のとおりいたします。	都市局
146	「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」については、事業者や利害関係者との協議すら纏まる見込みも不明。事業期間長期化の根拠も示されていない。 「大宮駅北口構想」を取り入れれば、JR東日本との協議次第で駅ビルや駅直結のバスターミナルやタクシー乗場も建設可能、東武線との乗換も大きく改善される。 また、本パブコメ意見公表時に積算根拠を明示してコスト比較を示すこと、具体的な事業期間長期化の根拠を比較表形式に纏めて示すことを要求する。	3	9	1	145	-	個別の行政計画等に関する御指摘については、今後の行政運営に生かせるよう担当部局に御意見の趣旨を伝えさせていただきます。	素案のとおりいたします。	都市局
147	本計画案は意欲的で力強さが感じられるため、賛同する。	全般	-	-	-	-	-	素案のとおりいたします。	都市戦略本部
148	資料は膨大で、夢と希望を感じさせるもので感服した。	全般	-	-	-	-	-	素案のとおりいたします。	都市戦略本部
149	総花的、抽象的で、具体的に市民生活が向上する実感も期待も持てない。市民の意見募集は形式的なもので、本件のパブコメがどこまで市民の意見をくみ上げるものであるのか、そもそもの疑問がある。	全般	-	-	-	-	パブリック・コメント制度は、市の基本的な政策等の策定に当たり、当該政策等の形成過程の情報を公表し、公表した情報に関して提出された市民等の意見および意見に対する市の考え方を公表することにより、市民等の意見を市の政策等に反映させるための制度となっています。	素案のとおりいたします。	都市戦略本部 市長公室